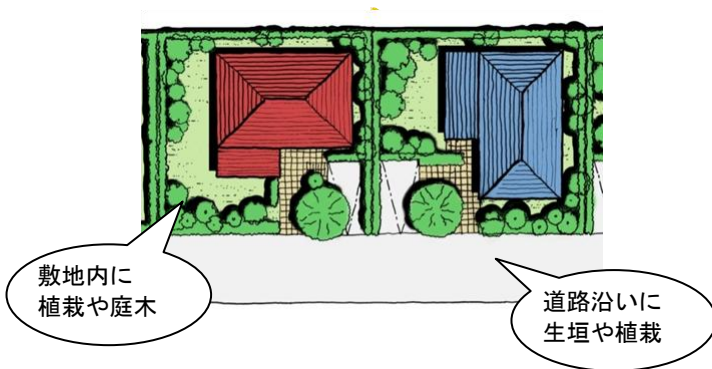


制度導入によるメリット

- ・緑豊かなゆとりあるまちの居住環境を守るため、建物の新築や建替えの際、土地を分割する場合に最低限必要な敷地面積を定める制度の指定に向けた検討を進めています。
- ・制度を導入すると、次のようなメリットが想定されます。

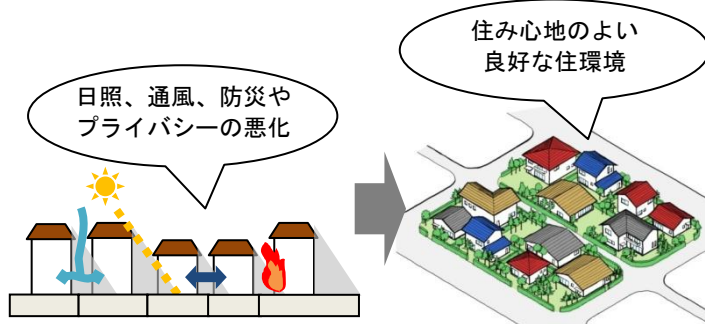
1. 返子市らしい、緑豊かなゆとりある街並み・景観が保たれる



想定されるメリット

- ・敷地内に植栽や庭木を植えるスペースが確保できる
- ・道路沿いや駐車場まわりに生垣などを設けることができる
- ・隣家との十分な距離が保たれ、ゆとりある街並みが守られる
- ・返子市のもつ趣や雰囲気が保たれる

2. 日照、通風、防災やプライバシーの面で、住み心地の良い住環境が保たれる



想定されるメリット

- ・日当たりや風通しが良くなる
- ・火災の延焼を抑えるなど、災害時の安全性が高まる
- ・隣家との十分な距離が保たれ、プライバシーが確保できる

3. 豊かな生活を実現するための住宅面積が確保できる



想定されるメリット

- ・ファミリー世帯でも、望ましい居住面積の住宅が確保できる
- ・子育てにも適したゆとりある生活が実現できる

4. 質の高い環境や街並みにより、住まいの資産価値が保たれる



想定されるメリット

- ・敷地の細分化による住環境の悪化を抑制し、返子市らしいゆとりある住環境が保たれることで、資産価値が維持される
- ・住環境に魅力を感じ、返子市への転入も期待できる